

第4回 全文訳 英語

[聞き取り検査]

第1問

1番 男性：今、私は将来の仕事のために数学と理科をととても熱心に勉強しています。

女性：おお、あなたは将来、何になりたいのですか。

質問 男性は次に何と言うつもりでしょうか。

- a 私は科学者になりたいです。
- b 私はそこで多くのことを学びたいです。
- c 私はあなたにもっとよい人になってほしいです。
- d 私は私自身の目でそれを見たいです。

2番 男性：私にあなたのパスポートを見せてください。

女性：もちろんです。はい、どうぞ。

男性：あなたの訪問の目的は何ですか。

質問 女性は次に何と言うつもりでしょうか。

- a タワー・ホテルからです。
- b ここを訪問するのは今回がはじめてです。
- c それは私のパスポートです。
- d 観光です。

3番 男性：エマ、あなたは何をしていますのですか。

エマ：私は私のバッグをさがしています。あなたはそれを見ましたか。

男性：ええと、私は私たちの教室でバッグを二つ見ました。赤と白のと、緑と黄色のです。

エマ：おお、私のバッグは2つめのです。ありがとうございます。

質問 エマのバッグは何色ですか。

- a それは赤と白です。
- b それは赤と黄色です。
- c それは緑と黄色です。
- d それは緑と白です。

第2問

理香は英語クラブのメンバーです。そのクラブには今、12人の生徒がいます。メンバーは毎週火曜日、木曜日、そして金曜日に会います。ベーカー先生は毎週木曜日にクラブに来ます。メンバーはいつもやさしい英語で彼女と話すのを楽しみます。今、英語クラブは新しいメンバーを何人かむかえたいと思っています。

問1 今、英語クラブには何人の生徒がいますか。

- a 7人の生徒がいます。
- b 9人の生徒がいます。
- c 12人の生徒がいます。
- d 14人の生徒がいます。

問2 ベーカー先生はいつ英語クラブに来ますか。

- a 毎週火曜日にです。
- b 毎週木曜日にです。
- c 毎週金曜日にです。
- d 毎週土曜日にです。

[筆記検査]

2 トム：あなたは休日に何か計画がありますか。

真希：はい、あります。私は姉[妹]とオーストラリアに行く予定です。

トム：それはすごいですね。あなたたちはどのくらい長くそこに滞在する予定ですか。

真希：5日間です。あなたはこれまでにオーストラリアに行ったことがありますか。

トム：はい、あります。私は去年、家族とシドニーを訪れました。

真希：シドニーはどうでしたか。あなたたちはそこで楽しい時を過ごしましたか。

トム：はい、私たちはそこですばらしい時を過ごしました。私は、シドニーは訪れるべき興味深い場所がたくさんある都市だと思います。あなたたちは今回シドニーを訪れますか。

真希：もちろん、訪れます。私は私たちの旅行を楽しみにしています。

3 あなたたちは通りを歩くのが簡単ではないと感じたことがありますか。あなたたちの多くは、「いいえ、ありません。私は毎日歩いています。」と答えるでしょう、しかし、お年寄りや時に通りを歩くのが難しいと感じることがあります。私たちは彼らのために何ができるのでしょうか。ここに若い少女、有紀の話があります。

ある日、有紀が駅の近くにある店に行こうとしていたとき、彼女は歩道で車いすに乗ったお年寄りの女性に会いました。そこには多くの自転車があったので、その女性は動くことができませんでした。有紀は彼女を手伝いました。その女性は彼女に感謝し、人々が歩道に多くの自転車をとめるので、彼女にとって買い物に行くのが簡単ではないと言いました。有紀はそのとき悲しく感じました。彼女は家に帰ってくるとき、歩道にとめられた自転車は危険だとも思いました。数日後、彼女はクラスでその自転車について話しました。友達の何人かは彼女に耳を傾け、そのことについて何かしたいと思いました。彼女たちの先生も同意しました。

最初に、有紀と友達は歩道にとめられた自転車の危険性について勉強しました。それらは特にお年寄りや幼い子供たちにとって危険です。それから彼女たちはほかの生徒に、「あなたたちは自転車を歩道にとめたことがありますか。」とたずねました。グラフを見てください。有紀と友達は彼らの多くに「いいえ。」と答えてほしいと思っていましたが、彼らのおよそ40パーセントが「はい。」と答えました。彼女たちはそれに驚きました。

第二に、放課後に、有紀と友達は市の職員のグループが駅の近くの自転車にステッカーをはるとき、彼らを手伝いました。「ここにあなたの自転車をとめてはいけません。」これらのことばがステッカーに書かれていました。夏休みの間、有紀と友達は歩道にとめられた自転車の危険性についてのちらしを作り、それを駅の近くで人々に配りました。秋には、有紀と友達は文化祭で彼女たちの活動を発表しました。多くの生徒が彼女たちのところに来て、「私は決して歩道に自転車をとめません。」と言いました。その後しばらくして、彼女たちは歩道に以前ほど多くの自転車がないうことに気づきました。彼女たちはそれを知ってとてもうれしく感じました。

有紀と彼女の友達の活動は簡単ではありませんでした。彼女たちは熱心に働きました。もしあなたたちがあたりを見回し、ほかの人たちについて考えれば、あなたたちは、有紀と彼女の友達のように、彼らのためにできることを見つけることができます。あなたたちはそう思いませんか。

4 森先生：やあ、ジュディと広樹。あなたたちは何を見ているのですか。

ジュディ：こんにちは、森先生。私は広樹がこの前の土曜日にとった写真を見ているところです。

森先生：それを見てもいいですか。

ジュディ：もちろんです。はい、どうぞ。

森先生：おお、広樹、あなたはよい写真をとりましたね。

広樹：ありがとうございます。私は、私たちがこの前の土曜日にツバメの巣を見に行ったときに、それをとりました。

森先生：この写真では、ツバメのひなが口を大きくあけていますね。

広樹：はい。私たちがツバメのひなを見ているとき、そこに住んでいる男性が私たちのところに来て、「私は毎年この季節にここでツバメを見ることができるんだ。親のツバメがここに巣を作り、ツバメのひなが成長すると、巣を去るんだよ。」と言いました。彼がそう言い終えたとき、親のツバメがツバメのひなに食べ物を与えるために彼らのところに戻ってきました。そのとき、私はこの写真をとりました。

森先生：おお、なるほど。

ジュディ：私たちは巣でツバメのひなを見たとき、ツバメに興味を持ちました。それで私たちはインターネットを使って、彼らについておもしろいことをいくつか学びました。

森先生：あなたたちは何を学びましたか。

広樹：そうですね、インターネットでツバメについて学ぶ前、私は、ツバメは巣を去ったあとすぐに、私たちの町から離れていってしまうと思っていました。しかし、私は多くのツバメが8月に私たちの町の川の近くにとどまることを学びました。

森先生：そのとおりです。私たちは8月の夕方に川の近くで多くのツバメを見ることができます。私は8月5日にツバメを見るために科学部のメンバー何人かといっしょに川の土手に行く予定です。

広樹：ツバメたちが巣を去ったあと、彼らがどのように暮らすのかを見るのはおもしろいでしょうね。

ジュディ：私もそう思います。森先生、私たちはあなたたちに参加してもいいですか。

森先生：もちろん。いっしょにツバメを見に行こう。

(4)の英文

こんにちは、恭子。

広樹と私はこの前の土曜日にツバメのひなを巣で見ました。広樹は彼らのすてきな写真をとりました。その写真の中で、ツバメのひなは口を大きくあけています。彼らはほんとうにかわいいです。

恭子、あなたはツバメが巣を去ったあとでも、私たちの町の川の近くで多くのツバメが見られることを知っていましたか。私は8月5日に広樹、森先生、そして科学部のメンバー何人かといっしょに彼らを見に行く予定です。私たちに参加しませんか。あなたが来てくれたら、私はうれしいです。

じゃあまた。

ジュディ